

藤野 恵

ふじの・けい

文部事務次官、香川県知事、鹿児島県知事

経 歴

生:明治27年(1894年)4月16日、福山町西町生まれ

没:昭和24年(1949年)ごろ、享年55歳か

明治45年(1912年)	18歳	広島県立福山中学校(誠之館)卒業
—	—	第六高等学校卒業
大正8年(1919年)	25歳	東大法科卒業
大正8年(1919年)	25歳	高文合格
—	—	群馬県属(多野郡郡長)
—	—	静岡県理事官
大正13年(1924年)	29歳	社会局事務官
昭和3年(1928年)3月	32歳	第11回国際労働総会(ジュネーブ)政府代表委員顧問
昭和3年(1928年)	33歳	福利課長
昭和3年(1928年)12月	33歳	内務省社会局保護課長
昭和10年(1935年)1月15日～ 昭和11年(1936年)6月12日	41～ 43歳	香川県知事(第27代)
—	—	正三位
昭和11年(1936年)6月	43歳	文部省〇〇学務局長
昭和12年(1937年)9月4日～	44歳～	文部省普通学務局長
—	—	文部省実業学務局長
昭和14年(1939年)4月14日～ 昭和15年(1940年)8月	45～ 47歳	鹿児島県知事
昭和15年(1940年)8月～	47歳～	文部省数学局長官
—	—	文部省総務局長
昭和19年(1944年)7月28日～ 昭和20年(1945年)6月13日	50～ 51歳	文部事務次官

生い立ちと学業、業績

福原麟太郎と同期。同期の中島光磨、藤野恵、山守志郎、福原麟太郎の4名で筆写雑誌『五彩』を作っていた。

出典1:『学生会雑誌(第83号)』、85頁、福山学生会事務所編刊、昭和11年12月31日

出典2:『芸術・随想誌 備後春秋(第56号)』、84頁、草原昭喜、「叡智の文人学者福原麟太郎先生(二)」、備後春秋編集部刊、平成5年12月25日

出典3:『中国新聞(昭和10年1月16日号)』、1頁、「故郷へ帰る気持ち 藤野香川県知事」、中国新聞社編刊、昭和10年1月16日

出典4:『中国新聞(昭和19年7月29日号)』、3頁、「誠之中・三人次官 藤野さんを語る郷土人」、中国新聞社編刊、昭和19年7月29日

関連情報1:『福山学生会雑誌(第50号)』、19頁、「堀程一郎先生を憶ふ」、藤野恵、福山学生会事務所編刊、大正6年1月1日

関連情報2:『福山学生会雑誌(第68号)』、18頁、「滞欧所感」、藤野恵、福山学生会事務所編刊、昭和4年7月15日

2004年12月17日更新:写真追加●2006年3月31日更新:タイトル・氏名・出典●2007年9月4日更新:氏名・経歴、本文・出典●2007年9月19日更新:経歴●2008年7月11日更新:関連情報●2008年7月30日更新:本文・関連情報●2009年6月29日更新:経歴・出典●2009年6月30日更新:経歴・出典●2009年12月10日更新:経歴・著書論文●2011年8月23日更新:氏名・経歴・著書論文(削除)●